

## 1.1 沿革

### 工学研究科技術部 沿革

昭和 63年 12月	工学部技術職員研修 開始
平成 5年 9月	工学部・環境保全センター技術部 研修実行委員会発足
平成 9年 11月	工学部・環境保全センター技術部 編集委員会発足
平成 11年 5月	工学部・環境保全センター技術部 広報委員会発足
平成 11年 5月	工学部・環境保全センター技術部 技術職員連絡委員会発足
平成 15年 10月	工学研究科桂キャンパス開学
平成 16年 4月	国立大学法人京都大学へ移行
平成 17年 11月	工学部技術職員研修実行委員会で 「工学部技術職員問題第1回W・G設置」検討
平成 18年 1月	工学部技術職員問題第1回W・G開催
平成 18年 8月	工学研究科技術職員シンポジウム開催
平成 19年 4月	工学研究科技術部 発足, 5つの技術室設置 (総合建設, 設計・工作, 分析・解析, 情報, 環境・安全・衛生)
平成 19年 4月	工学研究科技術部第1回運営委員会開催
平成 20年 5月	工学研究科技術部だより (技術部報No.1) 発刊
平成 20年 11月	桂ものづくり工房 開設
平成 21年 4月	技術部主催新規採用者受け入れ研修実施 工学研究科平成21年度支出予算配当書に技術部予算が明記
平成 22年 2月	技術相談サービス開始
平成 23年 4月	分析・解析技術室を分析・物質科学技術室に名称変更
平成 23年 5月	物品貸出しサービス開始
平成 27年 10月	工学研究科技術部 改組, 5つのグループ設置 (地球建築系, 機械工作系, 物理系, 化学電気系, 共通支援)

## 1.2 組織図

